

第 112 期

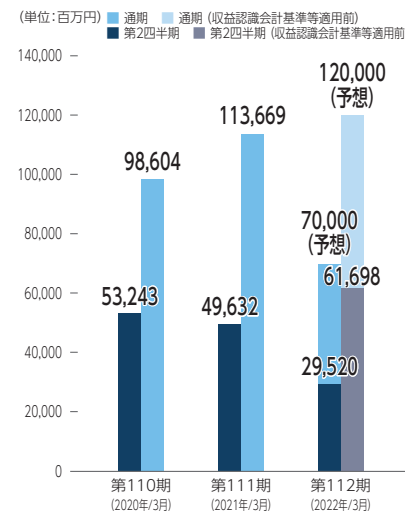
中間決算報告書

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

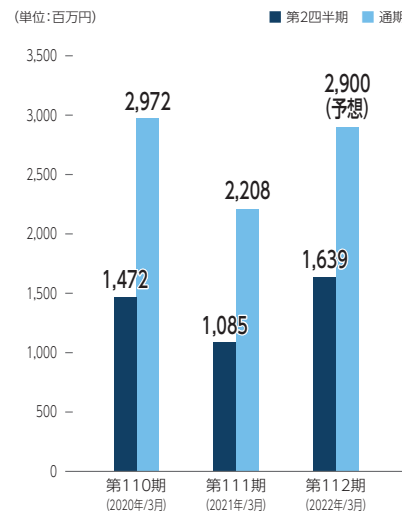
東京産業株式会社

証券コード：8070

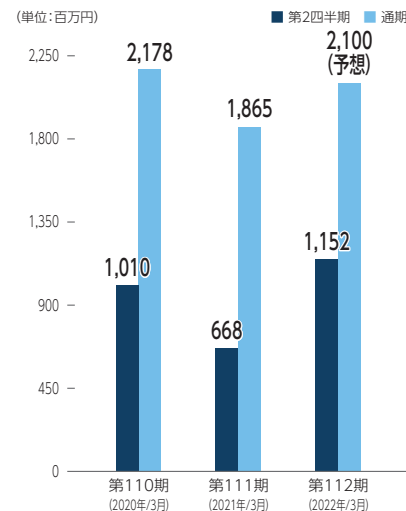
※ 売上高



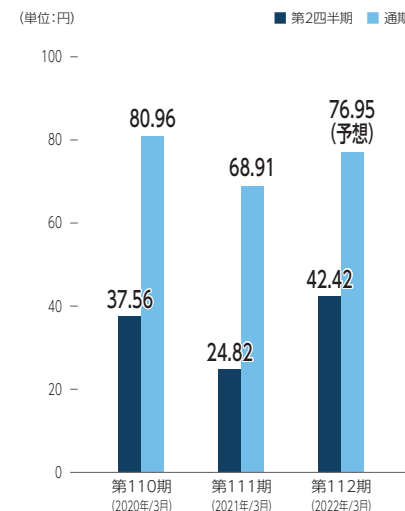
経常利益



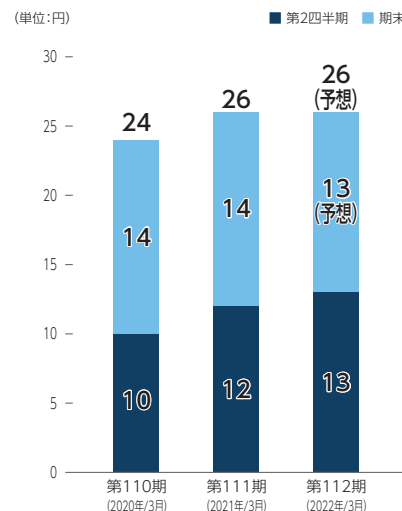
親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益



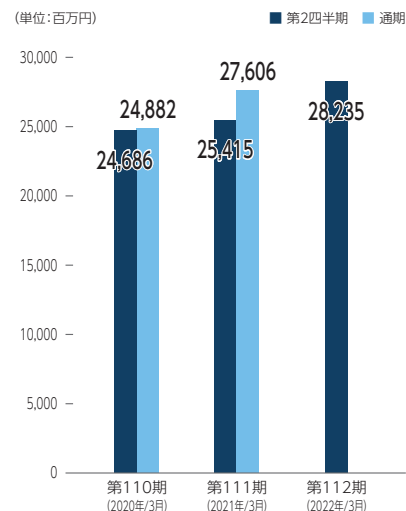
1株当たり四半期 (当期) 純利益



配当金の推移



純資産



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜りありがたく厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染再拡大による度重なる緊急事態宣言発出等の影響を受け、厳しい状況が続いております。世界的なワクチン接種率の高まりとともに、多少の落ち着きを見せていますが、経済活動の再開は段階的であり、国内外ともに景気の先行きは依然として不透明な状況が続く見込みです。

このような厳しい経済環境の中、当社の業績は当第2四半期連結累計期間において、売上高295億20百万円、売上総利益41億98百万円、営業利益13億89百万円、経常利益16億39百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益11億52百万円となりました。通期の純利益目標に対して、進捗率は54.8%となります。

当事業年度は、2023年3月期までの中期経営計画の目標達成に向けた試金石の年であり、再生可能エネルギーを始めとしたグリーンビジネスを中心に一層の業容拡大に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月

代表取締役社長 蒲原 稔

※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。



01 東証新市場区分「プライム市場」を選択申請

2022年4月に予定されている東京証券取引所（以下、東証）の市場区分見直しについて、当社は2021年10月にプライム市場選択を申請しました。2021年7月に実施した株式の売出しによる流通株式数の増加により、現時点ではプライム市場の上場維持基準に適合していると考えております。

今後、2022年1月に選択結果を東証が公表し、4月から新市場区分への移行が実施される予定です。引き続き、中期経営計画の着実な実行やIR活動の強化によって企業価値の向上に努めて参ります。

02 阿賀野ソーラーパーク 営業運転開始

当社が新潟県阿賀野市において事業化を進めておりました太陽光発電設備阿賀野ソーラーパーク（発電規模23メガワット（MW））が稼働し、2021年10月より営業運転を開始しました。本設備稼働により、当社の太陽光発電設備容量は全国7か所35MW・年間総発電量38千MWhとなり、年間約2.1万トンのCO₂の排出抑制につながります。

当社は、今後もカーボンニュートラルへの対応強化を進めるとともに、環境とエネルギーに強い機械総合商社として脱炭素社会の実現に取り組んで参ります。



03 キクデンインターナショナル株式会社吸収合併完了

当社は、2021年10月にグループ会社であるキクデンインターナショナル株式会社の吸収合併を完了しました。同社は主に重電機器の輸入を手掛けている商社であり、当社の電力事業とのシナジー、海外商材のラインナップ強化を目的に、2年前にグループ化しました。今回の合併により、経営資源の集約による一体運営を進めることで、更なるシナジー発揮を期待しています。

04 株式会社iFactoryへの参画

当社は、連続生産方式を採用したモジュール型連続生産設備「iFactory®」（アイファクトリー）を運営管理する株式会社iFactoryへ出資しました。本設備は、医薬・化学業界で現在主流の製造方法であるバッチ方式と比べて、エネルギー削減効率が高く、脱炭素社会に向けた次世代型ケミカルプロセス実現に大きな役割を果たすことが期待されています。

当社は、この「iFactory®」をはじめ省エネルギー関連機器を積極的に取扱い、環境ビジネスをさらに推し進め、持続可能な社会に貢献して参ります。

05 バイオマス燃料（PKS）のGGL承認取得について

当社は、2021年8月にPKS（パームヤシ殻）を対象として、持続可能なバイオマス製品のグローバル認証であるGGL（Green Gold Label®）を取得しました。これにより、サステナビリティの担保されたバイオマス燃料の更なる供給拡大を目指します。

*Green Gold Label®…2002年に発足。バイオマス製品について製造、加工、輸送、最終利用までのすべてのサプライチェーンにおいて、持続可能性を保證する国際認証

06 第8回関西二次電池展への出展（インテックス大阪）

株式会社EVモーターズ・ジャパンと共同開発しました、リチウムイオン電池用充放電検査装置を、11月に開催された第8回関西二次電池展（インテックス大阪）へ出展しました。本製品は、従来型の検査装置と比較して使用電力およびCO₂排出量の大幅な削減が見込めるなど画期的な新製品です。

セグメント情報

電力事業



Electric Power

売上高は41億14百万円（前年同四半期は282億60百万円）となり、収益認識会計基準等の適用により、売上高は適用前と比べて284億46百万円減少しております。また、セグメント利益は5億52百万円と、前年同四半期に比べ2億69百万円の増加となりました。

（単位：百万円）

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期
売上高（収益認識会計基準等適用前）	28,260	32,560
売上高（収益認識会計基準等適用後）	—	4,114
営業利益	283	552

生活産業事業



Lifestyle

売上高は17億81百万円（前年同四半期は28億89百万円）となり、収益認識会計基準等の適用により、売上高は適用前と比べて53百万円減少しております。また、セグメント損失は33百万円と、前年同四半期のセグメント利益42百万円に比べ76百万円の減少となりました。

（単位：百万円）

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期
売上高（収益認識会計基準等適用前）	2,889	1,834
売上高（収益認識会計基準等適用後）	—	1,781
営業利益	42	△33

環境・化学・機械事業

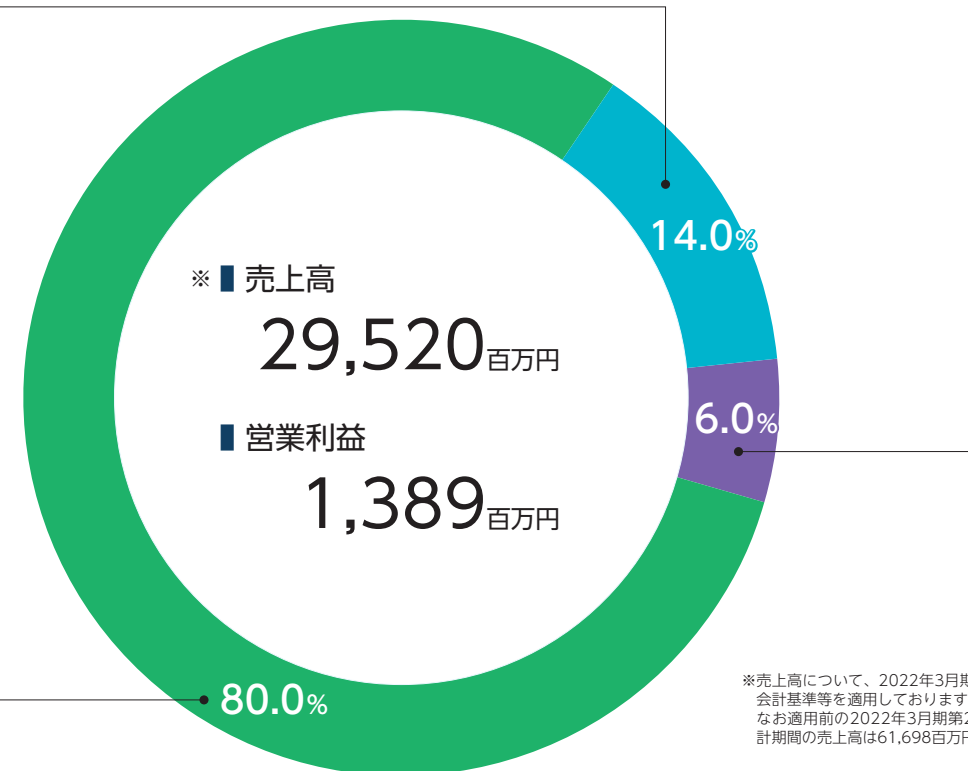


Environment, Chemical and Machinery

売上高は236億24百万円（前年同四半期は184億16百万円）となり、収益認識会計基準等の適用により、売上高は適用前と比べて36億78百万円減少しております。また、セグメント利益は8億70百万円と、前年同四半期に比べ3億43百万円の増加となりました。

（単位：百万円）

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期
売上高（収益認識会計基準等適用前）	18,416	27,303
売上高（収益認識会計基準等適用後）	—	23,624
営業利益	527	870



※売上高について、2022年3月期より収益認識会計基準等を適用しております。なお適用前の2022年3月期第2四半期連結累計期間の売上高は61,698百万円となります。

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

科目	前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当第2四半期末 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産	47,057	56,199
現金及び預金	9,037	8,357
受取手形及び売掛金	17,334	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	23,121
有価証券	199	—
商品	742	895
仕掛品	6,000	6,000
前渡金	13,112	16,875
未収入金	53	28
その他	590	934
貸倒引当金	△13	△13
固定資産	27,443	25,849
有形固定資産	12,139	11,068
無形固定資産	27	24
投資その他の資産	15,275	14,756
投資有価証券	6,114	5,782
その他	9,170	8,979
貸倒引当金	△9	△5
資産合計	74,500	82,049

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当第2四半期末 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債	38,823	48,453
支払手形及び買掛金	7,445	6,581
受託販売未払金	5,397	11,370
短期借入金	9,351	8,936
未払金	2,277	2,649
未払法人税等	639	263
前受金	12,881	—
契約負債	—	17,918
引当金	533	372
その他	297	361
固定負債	8,069	5,360
長期借入金	3,603	3,225
退職給付に係る負債	13	12
引当金	111	111
その他	4,340	2,011
負債合計	46,893	53,813
純資産の部		
株主資本	25,764	26,285
資本金	3,443	3,443
資本剰余金	2,831	2,831
利益剰余金	19,990	20,907
自己株式	△500	△896
その他の包括利益累計額	1,841	1,949
その他有価証券評価差額金	1,592	1,678
繰延ヘッジ損益	85	66
為替換算調整勘定	△11	42
退職給付に係る調整累計額	174	162
純資産合計	27,606	28,235
負債純資産合計	74,500	82,049

四半期連結損益計算書

科目	前第2四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年9月30日まで
売上高※	49,632	29,520
売上原価	46,023	25,321
売上総利益	3,608	4,198
販売費及び一般管理費	2,720	2,809
営業利益	888	1,389
営業外収益	284	379
受取利息	36	4
受取配当金	157	309
その他	89	65
営業外費用	86	130
支払利息	49	124
為替差損	12	0
その他	24	4
経常利益	1,085	1,639
特別利益	194	—
受取保険金	194	—
特別損失	289	0
固定資産処分損	35	0
固定資産売却損	80	—
固定資産圧縮損	89	—
投資有価証券評価損	38	—
減損損失	45	—
税金等調整前四半期純利益	990	1,638
法人税等	321	486
四半期純利益	668	1,152
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	668	1,152

(単位：百万円)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科目	前第2四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,385	△1,964
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,804	563
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,219	223
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25	64
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	774	△1,112
現金及び現金同等物の期首残高	6,851	9,037
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	433
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,625	8,357

※当第2四半期累計期間における収益認識会計基準等の適用前の売上高は61,698百万円となります。

注：記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要／株式の状況

会社概要 (2021年9月30日現在)

設立年月日	1942年4月16日
資本金	3,443,284,858円
主要な事業内容	当社グループは、当社、子会社18社、関連会社3社で構成されており、電力事業、環境・化学・機械事業、生活産業事業、その他の事業に分かれ、国内および海外における各種機械・プラント・資材・工具・薬品等の販売、メンテナンス、サービス、さらに不動産の賃貸・管理等の事業活動を展開しております。

役員 (2021年9月30日現在)

代表取締役社長	蒲原 稔
取締役相談役	里見 利夫
取締役常務執行役員	大川原 正樹
取締役常務執行役員	西並 眞吾
取締役執行役員	島田 哲三
取締役(社外)	中村 直
取締役常勤監査等委員	須藤 隆志
取締役監査等委員(社外)	小出 豊
取締役監査等委員(社外)	福崎 聖子

事業所 (2021年9月30日現在)

営業所名	所在地
本社	東京都千代田区
東北支店	宮城県仙台市青葉区
東海支店	愛知県名古屋市中央区
関西支店	兵庫県神戸市中央区
札幌支店	北海道札幌市中央区
福島支店	福島県郡山市
西日本支店	福岡県北九州市小倉北区
長崎支店	長崎県長崎市
台北支店	台北市

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	64,000,000株
発行済株式の総数 (当社が保有する自己株式1,520,048株が含まれております。)	28,678,486株

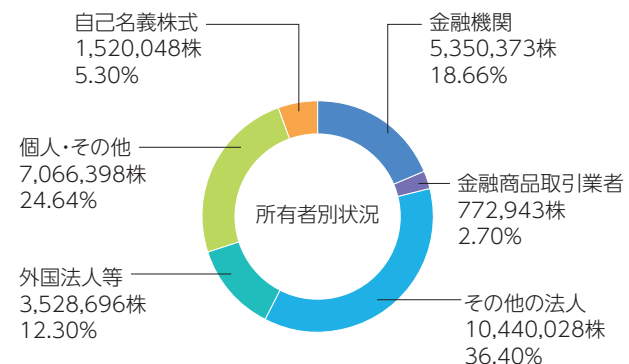
株主数 6,013名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱パワー株式会社	3,913	14.4
光通信株式会社	2,383	8.8
CGML PB CLIENT ACCOUNT / COLLATERAL	2,297	8.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,038	7.5
株式会社UH Partners 2	1,875	6.9
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,519	5.6
三菱電機株式会社	1,026	3.8
明治安田生命保険相互会社	500	1.8
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	484	1.8
株式会社東京エネシス	461	1.7

(注) 1. 当社は、自己株式1,520,048株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。なお、自己株式(1,520,048株)には、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付ESOP信託口)が所有する163,760株、および日本マスタートラスト信託銀行株式会社(役員報酬BIP信託口)が所有する256,500株を含んでおりません。
2. 持株比率は自己株式(1,520,048株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況 (2021年9月30日現在)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
同総会権利行使株主確定日	3月31日
剰余金の配当支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(フリーダイヤル) 郵送先 137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告とします。 公告掲載URL http://www.tscom.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都内において発行する日本経済新聞に掲載することといたします。)

お知らせ

1 株式に関する各種手続き

- 株式に関する各種手続き(住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取・買増請求等)は、原則として、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録されている株式(証券会社等の口座への振替手続きがお済みでない株式)に関する各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行で承りますので、左記連絡先にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

2 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになれる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認の資料としてご利用いただけます。なお、配当金を証券口座でお受け取り(株式数比例配分方式)の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。



信頼と社会の発展に貢献する 機械総合商社

企業理念

Corporate Philosophy

- 顧客に「信頼」され社業を通じて社会の発展に「貢献」する。
- 「相互信頼」と「協調」の精神を基本として勇気と信念を持って行動する。
- 社会との調和を大切にし、自ら良き企業市民として節度ある企業活動を行う。

HP案内

最新の当社IR情報等をご覧ください。



<http://www.tscom.co.jp/>



東京産業株式会社
TOKYO SANGYO CO., LTD.

〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号
電話 (03) 5203-7690
<http://www.tscom.co.jp/>

UD
FONT

